



おだに  
オーボエ：小谷麻理子さん  
ハープ：村上ひろみさん

京都ヴィラにて 開苑36周年記念  
「オーボエ & ハープ演奏会」

## マスクの夏

苑長 森本 博子

今年は季節の歩みが早く、桜は三月のうちに満開となり入学式には散り染めっていました。ツバメは五月には飛来し巣作りを始めました。

夏の訪れも早く五月のうちから真夏日を記録していました。

梅雨入りも記録的な早さでした。それでも長期予報では夏は早く終わらず暑さは長引くということです。

昨年もコロナウイルスの感染

拡大で何処に行くにもマスクの着用が義務づけられました。当初マスク不足のため価格は高騰し品質も粗悪でした。いまではファッショனの一部ととらえカラフルで素敵なデザインのマスクを楽しんでいる人もいます。しかし夏のマスクは暑いです。ワクチン接種が進み少し先が見えてきたかのようにも思えます。がまだこの夏はマスクは離せないようです。

この一年余り、コロナの流行

に伴い今まで耳にしたことのない言葉があふれました。ロックダウン、三密、ソーシャルディスタンス、クラスター、エビデンス、黙食、たいていは英語をカタカナにしたものが多いですが、最近よく使われているのが、人流、こんな日本語がありましたか？物流に対する言葉でしょうか、違和感を感じます。人出もしくは人の流れでよいのではないかと思います。

ワクチンの効果は発症と重症化の抑制にあり期待されていますが、いまだに決定的な新薬は開発されず、この夏も暑さに耐えてマスクをつけなければなりません。外は暑いです。おうち（ステイホーム）でテレビでオンラインピック、パラリンピックを応援しましょう。一生の間に二回もオリンピックが日本で開催されることは幸せなことです。いろんな意見が飛び交っていますが無事に終わることを祈っています。

黙食

塩貝 朱千（本名 美佐）

おめでたう

瀧野 悅子

風花の舞ふ日と記すバースデイ

指ほどの雛ぼんぼりの灯らぬまま

雛さまの御手に叶ひしお茶道具

お内裏さま待ちくたびれし駕籠牛車

南蛮人もゐて洛中団花の風

花の雨まだ降り止まぬ夜の哀愁

二人てふ幸せな数二人静

黙食や夏鳶二羽を目で追ひつ

捨てられぬ合鍵吊るす薔薇の冷

ひらひらと黄蝶舞ひ込む白昼夢

### つれづれの句

井上 幸代

みどり葉が風にそよりと我を招くよ  
あざやかな牡丹に誘われ友はあつまる

秋空の飛機を指さし「アツ、パパちゃん」

未知の国めざし旅立つ幼な子と供に

音のなきピアノ拭きとり孫は何処に

遠き地のはらからをなつかしませる花 ラベンダー

誕生日病みし夫の笑顔恋しき

亡き夫と語る夢路や明け易し

鳥の声鈴なりの柿をめざして飛び通う

半世紀書きつぐ賀状を受けし岳び

春日差すヴィラの階段一、二、三

春宵や夢二の女猫を抱き

筍の土の匂ひの面構へ

煮て焼いて炒めて揚げて漬けて茄子

聖五月まあるく齡重ねたき

紅薔薇やお一人さまの予約席

声掛けでふりむく猫や若葉風

万縁の中をゆるりとゴーカート

ケシ山のヴィラの窓辺に夏は来ぬ

七月やヴィラの記念日おめでたう

### 不退転

有友 光子

出る杭を打つ物があり未完の未  
嬰児を探し求めて散歩隊

亡父の雲気高く真白く不退転

翼なく辿り着けるか胴体着陸

かたちありかたち壊して無限界

乳べごに明日は売られてゆく予感

国境の無い島にいて月愛てる

赤トンボ刹那刹那の庵を飛び

ポジションをいつかは過ぎるとおりやんせ

## ● 日々平穏 ●

飯田 綾子（八十二歳）



入苑して早や二年と三ヶ月余り。

その前の数年間は貸家の処分、墓終い、三回忌を迎える仏の法要、自分の行先、住居の処分、是等を片付ける為の知識不足によりセミナー通いと忙しい日々を送つて居りました。

ヴィラを選んだのは住まいを出れば比叡山と大文字山が見える所に戻りたいと年々思う様になつていきました。

比叡山は五月中旬から六月梅雨迄の間に野村別から登ると笹百合が彼方此方に可憐な姿を見せます。

阿弥陀堂他名前は忘れましたが：根本中堂を廻つて坂本へ。鶴喜でおそばを食べて帰るのが何時ものコース。

又、夏には七月末の土・日曜に仏教文化講座が開催され僧侶の法話をはじめ文化人や芸能人の話等あり、十年程通いました。私が通った終りの二、三年は阿闍梨さんの先導で籠山行の一つである山行午前0時に「にない堂」から出発して峰々：谷を歩いて午前六時頃に坂本へ下山。

朝食のパンと牛乳を塔頭で頂いてそれから各々勝手にお山の宿舎迄登るのです。これがしんどい。普通は登つて下るのに、ここは帰りが登りなのです。

又、大文字山は八月十六日の午前中に。午後三十分程で休憩なしに登れた事を思い出します。

この様な事から思い入れがあり希望通りに入苑出来た事は嬉しいです。少し馴れたかなあと

思う頃よりコロナ。歩ける間に色々と行きたい所へと思っていたのに残念。思い通りにいかないのが世の常。滅入つても仕方なし。ならば窓の外へと気を向ける事に。辛夷の花から始まつて椿、桜、アメリカ花水木と次々と。今（五月中旬）石楠花も咲いて：春の花、五月の新緑その色も多種で今さらながらに感心しています。

いい声の小鳥に慌てて双眼鏡で覗くも他の枝へ。姿と鳴声を覚えたのは四十雀だけ。又、散歩にはもつてこいの場所で、宝ヶ池は無論の事、比叡山が真正面。よく友達と自転車で来たものです。

蟠枝へ行けば「すべき」を引いた後は何を植えはるのかなあー。又ビニールハウスの入口から見事なトマトが見え、そこに居られる方に「大きくなりましたね！後は赤くなるだけですね」と声を掛ければ「それが難しいのですよ」との返事。へえー赤くなるのを待つだけやのに、仕事となれば何でも難しいのやなあ、と思ひます。

コースを変えて北に行けば、大きな家の辯越に見知らぬ花が咲いていて、思わずカメラでパチリ。花図鑑で調べるも結論出ず。

道端のすみれが紫色でないのを発見。後日種を取つて植木鉢に蒔いたのですが芽が出て咲くか期待しています。こんな取留めのない様な日々を送っていますが、私には結構楽しい。

諸先輩の方々を見て自分の先を想像し人様に迷惑のかからぬ様にと心して行こうと思っています。

後になりましたが、職員の方々をはじめ、皆様が丁寧に接して下さり安心して居ります。

家族の病気等々でしんどい年月もありましたが御蔭様でヴィラに入居出来、人生の終焉をここで迎えられる事に「終りよければ全て良し」感謝の気持ちで毎日を過ごさせて頂いて居ります。有難うございます。

これからも宜しくお願ひ致します。

追記 原稿を依頼されお受けしたのはいいのですが、昔々の学校時代、作文が苦手だった事を忘れて居り、えらい事をしたと後悔しました。拙い文章でお目を煩わして申し訝ございません。



於ラオス ルアンプラバーン



ラオスにて

## ピアノ演奏会

3月6日



新型コロナウイルス感染防止のため、長らく中止となっていたピアノ演奏会。久しぶりの開催となりました。今回は京都市立芸術大学生がクラシックから懐かしい曲まで幅広いジャンルの曲を演奏してくださいました。久しぶりのピアノの音色にご入居者の皆様は心地よさそうに聴いておられました。

(高橋伊)



## 筍掘り

4月7日

例年よりも一足早い筍のシーズンとなりました。参加された方々はそれぞれに筍掘りの鍬を手にされて土から頭を出した筍を見つけると歓声が上がりました。山椒摘みも行い、春のひと時を木洩れ日の中でお過ごしいただきました。収穫した筍は、たけのご飯・木の芽和え・若筍として食卓を彩りました。

(岡本)



## DVD上映会

週2回

コロナ禍で制約が多い中、ご入居者に楽しんでいただけることはないかと考え、ロビーにある大きなテレビで、DVDを週2回上映することになりました。

映像で綴る「美しき日本の歌」と優しいBGMが流れ日本百景の映像が映し出される「美しき日本」の2種類のシリーズを鑑賞していただいています。

(高橋伊)

## 開苑36周年記念

# オーボエ & ハープ演奏会

7月3日

紫陽花が咲き、みずみずしい緑がいっぱいの苑庭をバックに、オーボエとハープの演奏会を開催しました。

オーボエの特徴ある魅力的な音色とハープの繊細で優しく心地よい音色。美しいハーモニーは会場全体に響き渡り、ご入居者は演奏に惹き込まれるように聴いておられました。



また演奏会の中盤で、実演を交えた楽器の説明があり、オーボエの仲間であるイングリッシュホルンの演奏もありました。

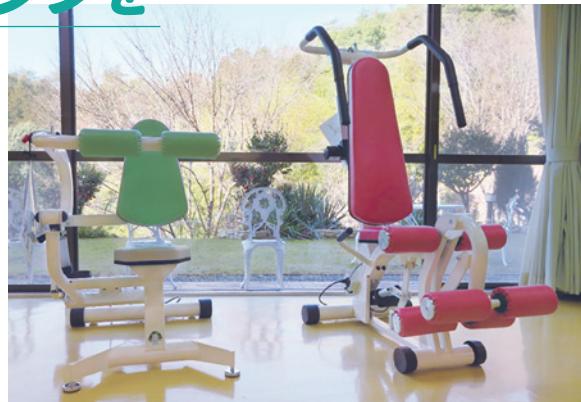
最後の演奏曲が終わった瞬間、会場から「素晴らしい!」という声があがり大きな拍手に包まれました。(高橋伊)



## トレーニングマシンを導入しました。

「立つ・歩く・転ばない」

上半身・下半身・体幹の筋力向上に役立てて頂きたいと思います。景色を見ながら、お話ししながら、一日の中でほんの少しでも気持ちよくトレーニングしてみませんか? (吉川由)



## 開苑36周年を記念して 娯楽室に 全自动麻雀卓を 設置しました。

手で牌を並べる手間が無くなり、より手軽に快適に麻雀をお楽しみいただけるようになりました。 (高橋知)



## 庭先に小鳥のエサ台 を設置しました。

自然豊かなヴィラの庭にかわいらしい小鳥が姿を見せてくれます。木々の葉が茂ると姿を見ることが多少難しくなりますが、美しい声で耳を楽しませてくれます。お部屋の窓を開けて鳥達の様子を見てみませんか? (上野)



メジロ



アトリ



四名の方が  
お亡くなりになりました  
**謹んで御冥福をお祈りいたします**

四名の方が  
ご入居になりました  
**ご入居者のご紹介**



## ホームページリニューアル

スマートフォンやタブレットからも読みやすくなりました。タイムリーな情報発信を行っています。是非一度ご覧ください。

ホームページURL <https://kyoto-villa.com>

**〈個別見学会のお知らせ〉**

新型コロナウイルス感染防止対策を実施の上、個別見学会を随時受け付けております。事前にご予約下さい。

ご予約 ☎ 0120(308)265 【受付時間】9:30~17:00

■ 行楽弁当	二月十七日・六月二十三日
■ お花見ドライブ	三月二十四日
■ 避難訓練	三月二十六日
■ 書初め	一月十日

■ **ヴィラ行事**  
〈令和三年一月～七月〉

## 有料老人ホーム 京都ヴィラ

**〈経営理念〉**  
高齢者が自らの人生を楽しみ完結される為の生活の場を提供します。

**〈運営方針〉**  
“自立自助の生活”を中心に、家庭的な雰囲気の中で高齢者に適した住環境をつくります。

**医**：博愛会病院と富田病院との協力関係により健康管理をします。  
**食**：バランスのとれた献立による食事を提供します。  
**住**：自然環境を大切にし、共用施設を充実し高齢者に適した住環境を考えます。



**美しい自然に囲まれ、心に安らぎを。**

京都ヴィラは、天然記念物「深泥池」を眼下に四季折々の景観を楽しんで頂けるホームです。

JR 京都駅より公共交通機関利用で約 30 分の立地です。

京都市指定介護保険特定施設(一般型特定施設)

介護付有料老人ホーム  
利用権方式 / 入居時自立

**京都ヴィラ**

(公社)全国有料老人ホーム協会会員  
株式会社 愛仁苑

☎ 603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山1番地 TEL.075-712-2800

<https://kyoto-villa.com>

☎ 0120-308-265

介護居室区分 相部屋あり(1人～2人部屋) 介護にかかる職員体制 将来にわたり2.5:1以上